



ロータリーは機会の扉を開く
Rotary Opens Opportunities

WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

□会 長／長嶋 明彦 □副会長／川島 啓晃

□幹 事／依田 邦彦 □副幹事／三浦 新介

例会日：毎週月曜日 18:00～19:00

例会場：静岡グランドホテル中島屋

事務所：静岡市葵区追手町2-12 5F/ TEL 054-254-5611

2020-2021年度RI会長 ホルガー・クナーク 「Rotary Opens Opportunities／ロータリーは機会の扉を開く」

令和2年8月17日(月)

No.1381
第1466回 例会

ホームページ
アクセス数

2020.8.25
45151

ゲ
ス
ト

フリーカメラマン

卓話者 望月 やすこ 様

♪ 本日のロータリーソング「それでこそロータリー」 ●ソングリーダー：伊藤 晴生 会員

長嶋 明彦 会長の時間



梅雨明けしてから毎日暑い日が続いていますが、今年はコロナの影響でマスクをしておの生活ということで、いつもの夏より身体への負担が大きいです。毎年夏には冬が良いと思い、冬には夏が良いと思う、我儘な人間ですので、テレビなどで寒い地域の映像を見るたびに、そこで生活する人達が羨ましく感じてしまいます。他の国の人からは、日本は四季があり、季節ごとの景色も見られ、素晴らしいという言葉聞きますが、現場仕事の私は、「早く涼しくなれ」と思っています。

45年前、ヨーロッパへ行くのに燃料補給のため、当時ハブ空港だったアンカレッジ空港に降りた時、景色が気に入り周りを見ましたが、全て白、白、景色が無いと感じました。その時、良くここに人が居て生活をしていると思うこと以外、頭の中で処理できませんでしたが、そこで生活している人が居ることに興味しました。少し調べてみると、人類がアフリカからアジア、ヨーロッパ、オーストラリアと世界に分布していくのですが、長い間アメリカ大陸は東の大西洋、西の太平洋、北の氷河の存在により進むことができませんでしたが、人類のある発明により氷河を進むことができるようになったという事です。それは「針」の発明です。針を使用することにより、獣の毛皮を縫い、テントを縫い、氷河を進むことができるようになったそうです。人類は今まで経験したことが無いことに向き合うと、そこから前進するために克服してきました。今回のコロナウイルスにも打ち勝って、以前の生活に戻ることができると思っています。それまで頑張りたいと思います。

■ 幹事報告 依田 邦彦 幹事

- ・8/31 休例会
- ・9/7 理事会、CF(広報雑誌)
- ・9/14 休例会 9/21 祝日休例会
- ・9/28 ガバナー補佐訪問、17時よりクラブ協議会
- ・吉川名誉会員、米山奨学生の写真を手帳に貼り付け
- ・ロータリークラブ記念切手発売(9/18)

・8/8 米山奨学生歓迎会
(小澤会員出席)



■ スマイル報告 松下 慎一 会員

■会員からのスマイル 総額／10,000円

長嶋会員、川島会員、溝口会員、依田会員、曾根田会員、大杉会員、安藤会員、岡崎会員、伊藤会員

..... スマイルマンデーします。

相川会員 生後2ヶ月の娘の体重が、生まれた時の倍になっていました。通常3ヶ月で倍になるそうです。女の子なので思うところはありますが、健康なのが何よりです。子供の成長にスマイルします。



静岡中央ロータリークラブ週報

クラブ会報委員会 / 上條 康則 是永 俊晴



フリーカメラマン
望月 やすこ 様

～ フリーカメラマンの仕事 ～



静岡市で生まれ結婚し、25年ほどフリーカメラマンとして活動しています。子供が生まれたのをきっかけに、子連れで行ける無料の遊び場を集めた本「子連れのタダビバ」を静岡新聞社から出しました。好評だったので、県内東部・中部・西部と出させていただきました。

また、朝日新聞で4年半ほど、「おバカかわいいね写真館」という写真を投稿していただき、講評するという連載をさせていただいております。

本業のカメラマンの仕事では、取材に行った先ですごく面白い話が聞かれます。月に1回SBSラジオの「IPPO」という番組でその様な話をさせていただいていて、山梨様の会社も紹介させていただきました。今日は熱海にある「来宮神社」の話をさせていただきたいと思っています。このままだと神社が立ち行かなくなってしまうということで、雨宮宮司が12年ほど前に「何か新しいことをやろうと」50個くらいの事を始めたそうです。若い方に来てほしいということで、神社を知っていただくために、神社に多くある、「やってはいけないこと」とらわれずに、「変えてもいいこと」だけを考えようと思ったそうです。

初めは「あの宮司さん大丈夫?」と言われたそうですが、今ではInstagramで「来宮神社」を検索すると、8.4万件がヒットし、熱海に来て一番行きたい場所堂々の第1位となりました。

いつもラジオは「求人」で締めていますが、この来宮神社、一番スタッフが少なかった時は8名でしたが、平均年齢26歳、現在は80名まで増えました。次回は9月の第一金曜日にラジオ放送がありますので、機会があったら聞いてみてください。

- ・テーマパークのような体験型に
- ・猪目をハートとして使用(落ち葉をかき集めハートの形にするこれにより若い人たちがSNSに写真をアップするように)
- ・スマホ台を設置した
- ・カフェをオープンしコーヒーの提供(節分の豆→コーヒー豆)
- ・お香や線香ではなく、アロマオイルを使用したアロマテラピー
(境内にある樹齢2,000年のくすの木→くすの木を使ったアロマオイルを提供)
- ・オリジナルのスイーツを提供
(神主様が”麦焦がしゆりねだいたいところ”を喜んで食べたという伝説を見つけ
地域の方々と「大福スイーツプロジェクト」を立ち上げた
現在50品を提供している)
- ・カップルを呼び込みたい→大楠の周りをライトアップ
- ・飴玉を使用した”座禅体験”



委員会報告

今回はありませんでした。

出席報告

柳瀬 委員長

月/日	出席者数
8月24日(月)	28名

・総会員数42名(出席義務会員34名+出席免除会員8名)

～出席率向上へのご協力をお願い致します～